

新伊達博物館附属棟備品 設置概要一覧

番号	場所	品名	仕様	数量
①	新伊達博物館 附属棟	テーブル	・附属棟休憩スペースに設置する。 ・令和10年春に予定している新伊達博物館のオープン後は、屋外用として使用することを想定しているため、雨や紫外線、汚れに強い素材が望ましい。 ・デザインは、建築空間に調和するものが望ましい。 ※令和10年春に予定している新伊達博物館のオープン後は、「公園トイレ及びカフェ」として営業予定のため、カフェ用のテーブルは別途購入予定。	6 台程度
②	新伊達博物館 附属棟	チェア	・附属棟休憩スペースに設置する。 ・令和10年春に予定している新伊達博物館のオープン後は、屋外用として使用することを想定しているため、雨や紫外線、汚れに強い素材が望ましい。 ・デザインは、建築空間に調和するものが望ましい。 ※令和10年春に予定している新伊達博物館のオープン後は、「公園トイレ及びカフェ」として営業予定のため、カフェ用のチェアは別途購入予定。	24脚程度
③	新伊達博物館 附属棟	デスク	・附属棟休憩スペースの壁側やコーナー空間に設置し、チラシや図録を設置することを想定している。 ・デザインは、建築空間に調和するものが望ましい。 ※令和10年春に予定している新伊達博物館のオープン後は、「公園トイレ及びカフェ」として営業予定のため、カフェ用のデスクは別途購入予定。	提案を求める
④	新伊達博物館 附属棟	ロールスクリーン	・附属棟休憩スペースの窓側に設置する。 ・令和10年春に予定している新伊達博物館のオープン後は、「公園トイレ及びカフェ」として営業を予定しているが、今回設置したものを引き続き使用する。 ・操作方法はスプリング式を想定。 ・透過性はミディアム（室内から外の景色が見えるタイプ）を想定。 ・カラーは、ダークグレー又はブラックを想定。 ・防災・無地タイプを想定。	数量とサイズは以下を想定。 ・ W1680×H2800×2 ・ W1200×H2800×1 ・ W1790×H2800×1 ・ W1400×H2800×2 ・ W1725×H2800×2 ・ W1725×H2800×2 ・ W1725×H2800×2

※各物品は、別紙「参考資料_配置想定図」の番号の位置への設置を想定している。